

令和3年度 第1回美郷町教育委員会議事録

日 時 令和3年4月21日(水)  
13時25分～14時45分  
場 所 役場本庁舎3F 会議室

〈出席者〉 阿川教育長、難波委員、大草委員、児島委員、梅原委員  
漆谷教育課長、岩谷課長補佐

〈欠席者〉 なし

〈議 題〉 1、学校関係者評価委員及び教育委員会外部評価委員の委嘱に  
ついて **【承認】**

教育課長 それではご案内の時間よりも早いですが、令和3年度第1回美郷町教育委員会を始めさせていただきます。では、教育長からごあいさつをお願いします。

教育長 では令和3年度第1回目の教育委員会、皆様今年度もよろしくお願ひいたします。本日はタブレットがございましたけれども、少しづつ慣らしながら、紙の資料もご用意しておりますのでよろしくお願ひいたします。

コロナウィルス感染に関して、1年ほど経過しました。ちょうど4月20日、昨年昨日あたりから臨時休業するという事で、連休明けまで行いました。非常に懐かしいなという気がします。毎日コロナ対応という感じでしたけれども、1年経っても相変わらずです。昨日の新聞で陽性者が12名。隠岐の方でも出たようで油断がなりません。学校の感染予防に関しては全国的に大変優れているという評価がされております。変異株、特に大阪がこの後オンライン等どうなるかわからない所もございますが、気をつけなければならない状況です。

うれしい話としては、国民スポーツ大会カヌー会場となることが決定しました。信喜橋周辺と大和中学校が会場となる予定であります。

それでは今日の議事録署名委員の指名は児島委員さんと梅原委員さんということでよろしくお願ひいたします。会期の決定の方は今日一日でよろしいでしょうか(同意)。ありがとうございます。この会議録はご覧になったでしょうか？

※誤記等指摘事項

- ・第12回の4ページ：下から5行目脱字「ージ」→「ページ」
- ・1ページめ上から5行目の「去年からの～」→「去年から～」
- ・5ページ、課長の発言「という風のような」→「とっような」
- ・4ページ、児島委員の発言「かったです」→「だったのです」

教育長 よろしいでしょうか。

教育課長 先にこの(タブレット端末の)使い方を説明させていただきたいのですが。(タブレットの使い方について説明)  
それでは教育長のお話を願います。

教育長 レジメの2番目、教育事務所の学校訪問は6月30日となりまして、教育委員会の学校訪問は9月で調整をしたいと思います。議会の教育民生委員会の訪問もごさいます。これも実施の方向で調整をしたいと思います。

次、目次の5番美郷町教育委員会の組織図、これはタブレットに掲載しております。②になります。変更になった所が青い字で掲載しております。事務分掌については後ほど説明をしたいと思います。

次は6番目の令和3年度の役場の組織配置図、これは紙でお配りしております。A3のものになります。

次は令和3年度の児童生徒数一覧表、これはですね、タブレットにカラーで掲載しております。全体で324名。間もなく全体で300名を切るのかなと思います。

次の④今後の児童生徒の推移ですけれども、大和小の10年後、国民スポーツ大会2030ごさいますけれども、そこに近づいてくるにつれ複式学級となってきます。ただ、16名なのでぎりぎりとなる感じですので大和小学校へ3名程度転入があると、複式学級は解消されるのではないかと思います。そのころには邑智小も100人を切ってます。建物云々ではなく、統廃合も考慮に入れないといけないのかなと。もう検討をスタートしないといけないのかなという気がしております。増えるための策も考えないといけないのかなと思います。

次は令和3年度の教職員名簿を掲載しております。それから次は高校進学の一覧表、確定したものをお配りしております。紙でも掲載しておりますけれども、今年は飯南高校に合計12名。代わりに中央高校が3名と少なくなっております。来年は中央も、希望で出ていますが、今

年は例年になく少なさでした。(飯南高校の寮の関係で)別府などは通うのに難しいので、掛合中学校卒業の生徒が何名かバスで通うことになったようで、美郷の子供のためにといてもいいかと思いますが、そういう配慮にしてもらいます。私も掛合の町を通ってくるんですが、飯南高校の生徒はいませんでした。最近バスに乗る子が4、5名いるなど。この子らがバスに該当するなど思っております。

それと、後は、浜田水産ですね。子供たちが行きたい学校といいますが、中学校でもそういう配慮をしながら。米子北、益田東など部活の延長でいくようです。

続きましては、緊急連絡表ですけれども、これは各学校管理職と教育委員会の連絡表でございまして、必要ないかもしれませんが、お渡ししておきます。

今後の日程ですけれども、年間行事一覧表がA3の見開き、紙でご用意しております。まとめたものが、タブレットには入っております。始業式、終業式等入っておりますので。

まだそのくらいのことなんですけれども、コロナウィルスの関係もあって6月にですね、修学旅行、大和中は四国、香川県レオマワールド。邑智中が長崎ハウステンボスというようなことを考えています。今の状況では秋に県内かなと。保護者の了解も得ながらということになるかと思っております。まだ決定はしておりません。

卒業式、入学式、今までは出席していただかなかったんですけれども、来春の卒業式からは皆様方にぜひ出席をしていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

大草委員 今年の入学式ですが、教育長さんなど来賓にも来てほしかった、オンライン等でも対応はできませんかという質問がありました。

教育長 ありがとうございます。同感です。それから12番、浜田管内教育長会の資料、タブレット端末には表紙しか載せておりませんが、これは紙でお配りしております。人事が主です。非常に教員が少ない。いまだに一校は足りない状況、非常勤が多い状況。また、産休や育休の時の補充講師が少ない。

受験する人数がまず少ない。鳥取と連携しながら大阪受験とかいろいろと教員の力を伝えようと必死です。一面では「ブラック」と言われています。

それでは13番、その他のところ今年度は浜田市から講師をお願い

しており、掲載しております。それから次は校長会の分担表をつけておりますので、ご覧ください。

それからタブレット使用ルールについて。ギガスクールで既に取り組んでおり、タブレットの仕様のルールを新たに設けました。対応の仕方もあるのですが、ルール作りをしっかりとやっていかなければいけないなと思います。

日本型学校教育というのをまとめたものをつけております。今までいわれていたことを掲げておりますけれども、学校の先生も働き方改革とかコロナ対策とか、子どものために献身的に夜遅くまで働く先生だったのでありますが、なかなかそういう訳にはいかないと。令和の時代の日本型教育は世界に誇れるものがあると思うのですが、社会が変化する中で、少しでも学校も変わっていかねばならないと思います。

別紙で教育委員さんの名簿をつけています。私の方は以上で終わります。議事に入りたいと思います。1番の学校関係者評価委員、教育委員会外部評価委員の委嘱について、お願いします。

教育課長 今年度の各小中学校の学校関係者評価委員、これは1年任期ですのでそれぞれ表にありますとおり邑智エリア、大和エリア、それぞれ5人の委員さんをお願いしております。

まず、邑智エリアの方で今年度新たに入っていただきますのが2番の木村稔さん。吾郷地域連合自治会長さんです。これまでお願いしていた樋ヶ勝義さん。青パト隊の代表ということでお願いしておりましたが、お辞めになられるということで、今回から青パト隊ではなく連合自治会長さんの方をお願いをしたいと考えまして、木村さんをお願いしました。あとはそれぞれPTA会長さんです。中学校から児島委員さんもPTA会長さんということでよろしく願いいたします。

大和エリアにつきましては、同様に2番の三上博通さん、都賀西連合自治会長さんをお願いをしております。役職もですが、できれば地域もある程度はばらけたほうがいいかと思ひまして、連合自治会長さんに関しましては他の委員さん方の地域以外ということで選んでおります。

また、この学校関係者評価委員の中から教育委員会の外部評価委員を5名の方をお願いすることになっております。こちらは任期は2年となっております。1年で学校関係者評価委員の方は任期になりますので次の新しい方が入られた時には残りの1年をお願いする形です。私からは以上でございます。

教育長 はい、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

委員一同 (承認)

教育長 ありがとうございます。続きまして、その他の報告事項ということで、令和3年度教育委員会の事務分掌。

教育課長 今年度、新たに入ってきます事業について、ご説明させていただきます。まず、私のところで15番に「コミュニティスクールに関すること」という1文が入っております。これは、タブレットの方に資料を入れております。1番最後に「コミュニティスクール」というカラーの資料がございますので、そちらをお開きください。これは紙の資料を印刷しておりません。

教育委員会制度と学校運営協議会制度というのがあります。これは地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく制度となっておりまして、「学校運営協議会」というのが学校に設置をされます。教育委員会が任命をして、「通常の学校運営に対して一定の権限を有して学校と対等な立場で協議を行う合議体」と書いてございます。実際に島根県でこの運営協議会制度が入っているのは出雲市の一部と雲南市の一部です。

これは一応国の制度として、このようにしていきなさいということです。そこに向かって行かないといけないのですが、なかなか島根県は進んでおりません。進んでいるのが山口県です。委員さんに行っていただきました、萩東中学校。あそこは先進地です。しかし、校長先生は「大変だ」と言っておられました。私たちも見て、これは大変だという感じでした。国の制度ですが、これを入れることで学校を苦しめることになってはいけないし、その辺を今年度コミュニティスクールを町で導入するとすればどういう形がいいのか、ということをもまずは考えていこうということでございます。

まず形を美郷町方式でうまく機能する形に持つていくにはどうしたらいいかというのを検討する、今年はそのような位置づけでございます。またこれは後でゆっくりお読みください。

続きまして、事務分掌表におかえりください。次のページ、学校教育係ですけれども、指導主事は渡邊先生で学校教育係課長補佐の吾郷が係長も兼務します。基本的には吾郷係長の方でICT関係や学校備品、施設関係を持っております。

その12番に「部活動関係」というのを入れておりますが、これも国の方針なのですが、休日部活動を段階的に地域移行をしていくという方針を文部科学省が出しております。今年度全国114カ所が試験的に地域移行に関する取組を行うことになっております。実践研究をその114ヶ所でやるのですが、島根県では2か所で美郷町がここに当たっております。補助金をいただきながらですけれども、邑智中、大和中を拠点校としまして、休日部活動の可能性、どうしたら地域へ移行していけるのかを検討します。

もともとの目的が教員の働き方改革ですので、教員が部活動にあたらない分、どこが担っていくのかということと今年度、部活動に関連する団体の皆さんに集まっていただいて、方向性を出そうと考えております。実際にカヌーなどはもう教員の手を離れておりますので、地域部活動に移行していくのはスムーズではないかと思いますが、その他の部活動に関しては、なかなかそうもいきません。できることはやりつつ町の方向性を考えるということでございます。

続きまして、その次のページをお願いします。次のページには社会教育係のところ、社会教育主事の藤住先生12番に「カタリバ事業に関すること」というのがございます。益田市で行われているカタリバ事業を担っております、「NPO法人ユタラボ」に委託して、今年度中学校を中心に取り組んでいこうと。これは藤住先生に主担当を取っていただくことになっております。

続きまして、下の段のところ、社会教育係長、氏永係長のところですが、11番に「国民スポーツ大会カヌー会場に関すること」を載せております。教育長の説明にもありましたように国民スポーツ大会のカヌー会場が決定いたしました。今のところスプリントが信喜の会場、それからワイルドウォーターとスラロームを荷越瀬付近、実際は荷越瀬を使うわけではなく、中学校前にコースを作るという計画でおります。

今年度、全体的な計画を立てて、信喜の整備に関してはできるだけ早く進めていきたいと考えています。もうすでにいろいろ町長部局の方も動いておまして、中国電力との協議であったりとかそういったところに入ろうとしているところです。

それから一つ下の12番に「吾郷公民館整備に関すること」で、吾郷地域連合自治会から、吾郷公民館の建て替えの陳情があがっております。現時点では、建て替えという事は難しいと思われれますが、何かしらの整備を、吾郷公民館では行う予定としておまして、その具体的な動きが始まります。

次のページをお願いいたします。主任、宮口彩佳というのを載せております。宮口主任に関しましては、今まで図書館の司書として勤務をしておりましたけれども、一般の正職員でもありますので、役場の業務の方に移ることになりました。青少年健全育成やみさと館、図書館関係の予算関係、あとは美郷町成人式の担当です。

続きまして次のページをお願いします。文化財文化振興係のところでは、「バリ文化振興に関すること」というところで、昨年度からすでにバリ文化振興というところは岩谷補佐が担当しておりましたけれども、今年度、つい先日もバリプロジェクトで町長から特命がありまして、庁内でもプロジェクトメンバーを組んで、ターゲットングであったりどういう事業を展開していくかを検討するメンバーに岩谷補佐が指名されております。当然、教育委員会全体としても取り組んでいきます。

都賀公民館でございますけれども、館長が今まで大和事務所長が担当しておりましたが、この度から事務所長補佐の方に館長が変わりまして、唐溪補佐が館長、それから大和エリアの都賀行、比之宮も館長を務めます。そういった中で、都賀公民館には事務分掌の13から18まで新たに公民館の事務分掌を担ってもらうことになりました。公民館に関しては各館ともいろいろと動きがよくなってまいりましたので、教育委員会から一斉に発するのではなく、公民館それぞれの横の連携で進めていってほしいという思いがあります。教育委員会の方が今年度人員不足ということもありまして、公民館の予算も含めて事業のとりまとめや横の連携といったところを都賀公民館で持ってもらうことになりました。また、都賀の4連合、上野、都賀西、都賀本郷、長藤4つの連合自治会から都賀公民館の建設についての陳情も上がっております。これにつきましては、どこにといったところもまだ地域の意見がまとまっていない段階です。今年度の事務分掌については以上でございます。

教育長 社協の事業についても。

教育課長 一緒に説明させていただきます。13番の資料ですけれども、社協待合室という、新しい事業を社協さんの方で展開されることになりまして、大変喜んでおります。と言いますのも、要は放課後児童クラブですが、コロナの関係もありまして、本当に必要なご家庭に利用してもらうというので、スポ少の活動で利用したいという方についてはお断りしております。その部分を何とか救えないかと、以前兒島委員さんが呟いて

おられました、それを実際に今年度からこういう形で事業としてやって下さるといふことで大変喜んでおります。何か説明いただければ。

児島委員 スポ少というように限定して最初スタートしようと思っていたのですが、実際うちの職員の中でも、小学校の子がいるといふことで、みさと館でやっている公文とか、そういうのを利用して、学校が終わって公文に行ったら、その後戻るすべがない、居場所がないというケースもあります。スポ少だけではなく、習い事とか、学童保育を利用してもらうのが基本なんだけど、何かしらの理由で利用できないケースはせつかなので利用していただくか。現在9名登録をいただいでいて、今日も3人くらい利用する予定になっています。

ただ、軽い気持ちで始めたところなので、来られた時に会議室にあるような普通の机で、1年生が椅子に座っても足が届かない、立って宿題していたりとか。基本的には自分で過ごしてもらおうという考えなので、誰か職員が付くといった形ではなかったんですが、1年生が来るとやはり、1時間2時間1人で居させるといふことは無理だなど、職員でローテーションして行くようにしようとか、もともとそこで子どもが過ごすといふものがないので、トランプとか少し時間が潰せるものを置いたりとか、今日はちょっとご相談できればと思っていたのです。たとえば、みさと館で何冊か本をお借りできますか。

教育課長 それはできると思います。

児島委員 今時間を潰せるものがないので、図書館で本を借りて置かせてもらって、子どもたちが見れるといふのかなとか。どうやって過ごすかといふのを考えないといけないのですが、とりあえずはやってみよう。今進めているところです。

基本的には邑智小学校の子ども達が中心になるんですけれども。問い合わせでは、中学生は利用できないのかといふことがありました。もし広げて行けるのであれば、中学生に小学生を見てもらうかといふことも考えられるのかなと思っております。とにかく「狭間にいる」方を考えているところなので、いつでも道場と連携をとらせていただいで、どのようにしておられるのかとか、情報交換もできるといいなと思っております。

教育長 ありがとうございます。よろしく願いいたします。以上ですが、



皆様の方からご質問等ありましたら時間を取りますが。

児島委員 ギガスクールについて、ノーメディアデーありますが、その日は小学生中学生はテレビを見ない。高校生は見たり、スマホをしたり、親も同じようになっていたりして。ノーメディアのような全く見ない日を作るというようなことはハードルが高いのではないかと思います。もう少しハードルの低い達成できるような、例えば本を読む時間を取ろうとか、1時間ほど別のことをしてみようとか、そういうハードルの低いものにしてもらう方が、保護者さんは取り組みやすいのではないかと思います。他の保護者さんとも話をして、そういう意見を聞きましたので、ぜひ取り組んでもらえればと思うのですが。

1日見ないようにするというのが良いとは思いますが、もっと取り組みやすいものにしたほうがいいのかと。または選択肢を持たせるとか、見ないようにして、家族の会話とか増えたりすることもあるのですが、バラバラな部屋に行って、かえって一緒にならないといったこともあったりするようです。いろいろな家庭があると思うのですが、こういうことに取り組んでみようという、何パターンかあって、それを達成してみるかといった感じでもいいのかなど。

ギガスクールとか始まって、どんどん働き方改革で子ども一人一人に合った教育、AIなどを使って、過去どのように学んできたか記録するとか、メリットは沢山あるんですけど、かたやこういうものを離して行こうというようなところもある中で、逆行しているところもあるのかなということも読んだ気がしたもので。少し、ノーメディアというものを考え直した方が良いのかなと。実際どうなのか。

教育課長 ノーメディアは不可能だと思います。アウトメディアの方が良いのではないかと。使いませんではなくて、ちょっとこれを休めて他のことをしようよと。益田市などはアウトメディアを提唱していて、その日は親子でとことん話すとか、一緒に何かする、工作しようとか、壊れた電気を直そうとか、今まで個になりがちなところを絆づくりの時間にしようという様に取り組んでいる事例もあります。その辺、学校も考え方や立ち位置を変えないといけないのではないかと思います。

児島委員 これは結局、どの学校でもそれを決めてやってるんですか。教育委員会から言ったものではなくて。

教育課長　そうです。

兒島委員　今回中学校のPTA会長になって、こういったことも学校に対して  
言って行こうかなと思っています。

大草委員　頭ごなしにやれと流れますよね、IPで。各家庭で違うのでどんなものか  
かと思っています。

教育長　中学校のねらいは、テスト期間中につけるので、要はテスト勉強の時間  
のためにやっていて、小学校はそれに乗っかって取り組んでいます。  
ただ、邑智小は毎月10日と決まっていて、あれは道德の指定を受けて、  
旗を買ったりして。以降ちょっとダラダラと来ている感じですね。

兒島委員　そういう話をしたりしたので、ちょっと挙げてみようかと思えます。

難波委員　せめて大きな意味でのノーメディアとしなければ。

教育課長　もう20年くらい前のノーメディアとは違い、世の中も変わってきて  
いるので、見直してみるのもいいと思います。それこそ保護者さんを  
交えて、ノーメディアやめようとかそういう話をすればいいのではない  
ですかね。

兒島委員　小学校のPTA会長をした時には、あの、「3つの約束」の見直しを  
する時に一緒に入らせていただいたんですけれども、いろいろ変わって  
いっているので、見直しは必要なのかなと思います。

教育課長　なかなか1校だけというのは難しいので、町P連あたりで、少なく  
とも小中で考えていく必要があるのではないかと思います。

兒島委員　子どもの視力も落ちてきてるようですね。テレビで見たのですが。モ  
ニターの明るさとかを調整したり、見る時間を調整したりとか。

身体的に出てくる問題とか、新聞記事でもよみましたが、どんどんメ  
ディアへ行ってしまって、本当に小中学校で学びというところが育つ  
のかなと不安視している。人生100年時代で、常に学んでいかなければ  
ならない、学ぶ基本をそこで取得する、学びのスキルというのを取  
れなかったら、今後どんな人間を育てることになるんだろうと不安視

をしているコラムがあつて、もつともだなと思いました。

教育課長 教育長、次回の会議ですが、いかがいたしましょうか。

※次回は5月20日に決定

教育長 では、次回は5月20日ということで、よろしく願いいたします。  
以上で、本日の会議は終了いたします。ありがとうございました。